

令和7年4月30日

薩摩川内市長 田中良二 様

甌島商船株式会社
代表取締役社長 美根晴幸

結 Line こしきの機関不良による欠航に関する経過報告
及び今後の対応について(ご回答)

平素より、弊社航路運営に対してご協力ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

この度は、令和7年4月6日に発生した結 Line こしきの機関不良による欠航により、ご利用の皆様には多大なるご迷惑をお掛けしたことを深くお詫び申し上げます。

さて、令和7年4月8日 薩 経 第42号「結 Line こしきの機関不良による欠航に関する経過報告及び今後の対応について」の申し入れについて下記のとおり回答いたします。

記

1. 令和7年4月6日に発生した結 Line こしきの機関不良事案について、詳細な説明を行うこと。

令和7年4月6日(日)長浜港を7時45分出港し、乗客28名、車両5台を積載し里港向け航行中、8時25分ごろ異常警報装置のアラームが鳴り、左舷ガバナ(調速機)の異常が表示されました。

船体の安全を確保するため、里港沖へ進路を向け運航し、機関部による左舷主機関各機器の点検を行いました。復旧に至らず左舷主機を停止するため左舷機緊急停止ボタンを使用し停止させました。

機関確認を行うため両舷主機を停止して、里港沖に錨泊して点検したところ左舷ガバナのブレーカーが遮断されていたのが確認されたため、ブレーカーを復旧し両舷主機関を始動したところシステム正常となり、里港沖にて安全確認を行ったあと、里港向け運航し10時50分入港しました。

業者による点検、整備を行うため 10 時35分に串木野港11時15分便の欠航をきめ、所管する九州運輸局鹿児島支局に現状を報告したところ、現時点で原因究明が成されていないので乗客を乗せての運航はできない旨の指導を受け、乗客、車両、貨物を里港で下船させ串木野港へ回航しました。

弊社船員による点検、整備と同時にメーカーおよび造船所の担当者への連絡を行いましたが、休日のため連絡がつくまでに時間を要し、各担当者が現場(串木野)に到着するのが夕方となり夜間作業となることから本日全便の欠航を決め、なおかつ今回の事象が船舶安全法による臨時検査の対象となることから翌日(4/7)上り1便(長浜港発7時45分)の欠航を決定しました。

夜間、メーカーおよび造船所担当者による各機関の点検を行い、ガバナのブレーカーの過剰反応が原因であることが判明し、両舷ガバナのブレーカーを瞬時タイプから高速タイプへ交換し、翌7日 九州運輸局鹿児島支局による臨時検査受検後、検査手帳・検査証書の書き換え交付を受け15時より臨時便による運航を再開しました。

お客様の対応として、

4月6日は日曜日であり、また新年度ということもあり多くの方の利用が予想するため高速船による臨時便2便を増便させ対応いたしました。また、2次交通として島内および川内港・串木野港間の連絡バスを手配して運行させました。

結 Line こしきは、翌4月7日 月曜日 運輸支局による臨時検査終了後、すぐに臨時便として串木野港11時15分発下り便からのダイヤで3時間遅れの15時00分より運航を再開し最終便が22時45分長浜港へ到着しました。

2. 今後、同様の事象が発生した場合の対応(特に市への情報共有の在り方及び住民への周知方法)について、改善案を示すこと。

弊社と貴庁との情報のやり取りは電話及びメールで行っており、休日および夜間は経済政策課の担当課長個人への携帯電話へ架電し連絡を取っておりました。

今回、市の人事異動で経済政策課の課長はじめ上位職3名の方が異動となり、双方の連絡体制の構築ができておらず市への連絡が遅延しました。今後、早急に市と連絡体制の構築に努めて情報の共有を図りたいと存じます。

住民への周知方法は、弊社 HP への掲載、報道関係への情報提供および甕島島内放送により住民への周知をおこなっております。

薩摩川内市様には島内放送による協力をいただいておりますが、船舶欠航時等の案内において弊社からの情報提供と島内放送にタイムラグがあり、島民のかたより情報の提供が遅いという声が上がることもあります。島内放送の利用には制限があるとお聞きしておりますが、島民の方の生活にかかわることですので、弊社からの情報提供にあわせた放送のご協力をお願い申し上げます。

弊社では、運航前の始業前点検と、終着後に船体及び機関の点検を毎日行って運航しておりますが、この度運航中に上記のような機関不良が発生し、欠航することとなり利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

今回の機関不良は船の推進に影響を与える事象であるため安全を確保するため終日欠航することを決定しました。

今後も引き続き安全・安定な運航に会社および乗組員一同努めてまいりますので、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。